

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会

会長 戸井田 愛子

〒221-0844

横浜市神奈川区沢渡4-2

電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860

編集 「身障かながわ」編集委員会

編集委員長 新井修身

印刷 内村印刷株式会社

- 県身体障害者連合会新年あいさつ ①
- 第16回全スポ「希望郷いわて大会」成績表 ②
- 藤沢市肢体障害者協会設立十周年（藤沢市） ③
- 松田町身障協会の活動（松田町） ③
- ともに生きる社会かながわ憲章 ④
- 神奈川県精神障害者スポーツ大会について ④

- 各種ご案内 ④
- さんぽみち（愛川町） ⑤
- みんなの広場（相模原市） ⑤
- 編集委員に就任して一言 ⑥
- 県身連事業予定（1月～4月） ⑥
- 編集室から ⑥



《撮影場所：大磯港》提供：遠藤 伸一（開成町）

神奈川県身体障害者連合会 会長 戸井田 愛子

謹んで、新春のお祝いを申し上げます。

地域団体の皆様におかれましては、お揃いでよいお正月をお迎えのことと存じます。

旧年中は、県身連の円滑な事業運営に地域団体を始め、関係機関の皆様のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、昨年神奈川県では「ともに生きる社会かながわ憲章」が策定されました。この憲章が策定された背景を、私達は決して忘れてはいけません。差別のない共生社会の実現に向けて、憲章の精神が神奈川県だけではなく多くの方々に広まることを強く願っております。最近ではメディア等で障害者について取り上げられる機会が多く見受けられ、社会全体の意識が変わりつつあると感じます。我々からも、当事者の立場として多くのことを発信できるよう皆様との連携を強めながら行動してまいりたいと存じます。

県身連の運営につきましては、多くの課題を抱える中、役員一同で社会動向を踏まえながら適切に推進するよう、関係機関のご協力をいただきながら努力してまいりますので、地域団体の皆様の一層のご協力をお願ひいたします。

終わりに皆様の益々のご発展とご多幸をお祈りいたしまして新年のごあいさつといたします。

市町村のページ

藤沢市肢体障害者協会

設立十周年

藤沢市 種田 多化子

第二次世界大戦で負傷された傷痍軍人の方々が藤沢でも戦後まもなく活動を始められ、当協会の前身である「藤沢市身体障害者福祉協会」を立ち上げられたと聞いております。私が入会した平成十四年頃、五十周年を祝う事業がありました。視覚障害者・聴覚障害者・肢体障害者が一緒に活動する大変さと会計の不適切な処理があり、各障害ごとに分かれて活動することになり、現在は連合会として活動を継続しています。肢体協会は視覚・聴覚に遅れて平成十八年四月、前会長新屋次郎様のご尽力により協会を立ち上げ、新設されました。活動方針は、第一に楽しく活動することとし、お金は会員のために還元し参加者からは公平性を保つために参加費をいただき、会計はすべて明らかにすることを方針としています。

藤沢市マスコットキャラクター



【ふじキュン♡】

現在の活動内容は地引網、社会見学バス旅行、女性部の活動、学習会、親睦会、スポーツ活動、また藤沢市や神奈川県の事業にも参加しています。会員状況は若い世代の入会が少なく、現会員の高齢化と外出困難さが増し、活動に参加できる方が減少しています。

団体活動は福祉サービスを受ける場所と違い、ある程度自力で行動することで自分らしく生활することだと思いますので、協会の活動は大切だと考えています。引き続き楽しく活動しています。

富士山が年中見えるのでとても良い町です。

松田町身体障害者福祉協会の活動は総会、ふれあい会（ビンゴゲーム等）、新年会、桜花会（歩行訓練、河津桜と菜の花見学、懇親会）、社会見学会（沼津港深海水族館）を行っています。また、地震等の災害の対策や恒例の会員が多いことから交通事故対策についての講演会も行いました。

会の行事以外にも社会福祉協議会の社会見学への参加、「ふくしあつたかいフェスタ」への模擬店参加、障害者週間キャンペーん（街角アートギャラリー）への協力、足柄上郡五町のボウリング大会に参加しました。

その他、県主催事業について

す。残念なことに前会長新屋様は、平成十九年の社会見学バス旅行中に転倒され会長を交代し

ましたが、その後も名誉会長として活動していただきました。

松田町は、寄地区のロウバイが一月から二月に咲き、さらにハーブガーデンの河津桜が二月から三月に見頃を迎えます。また酒匂川のアユ釣りは六月一日より九月三十日までできます。

現在は、当協会役員と町社協と定期的に話し合いの場を設け加しました。

名参加しました。県身連主催事業については、富士登山に二名参加、十月の福祉大会に四名参

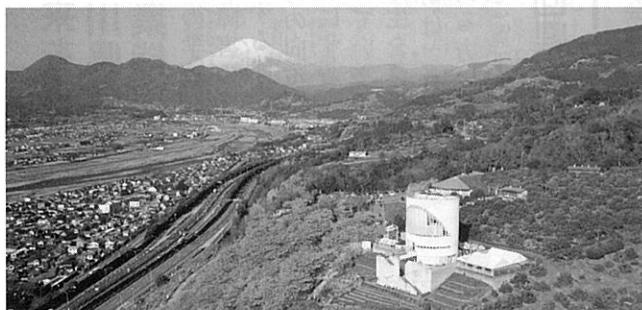
と定期的に話し合いの場を設けています。

今後は新しい企画を取り組みとして、会員を増やし、さらに若い人も加入するように頑張つていただきたいと思います。

松田町身障協会の活動

松田町 関野 光由

<松田町からの景色>



【ともに生きる社会 かながわ憲章】

平成二十八年七月二十六日、障害者支援施設である県立津久井やまゆり園において、十九名が死亡し、二十七人が負傷するという、大変痛ましい事件が発生しました。

この事件は、障害者に対する偏見や差別的な思考から引き起こされたと伝えられ、障害者やそのご家族のみならず、多くの方々に、言いようもない衝撃と不安を与えました。私たちちは、これまで「ともに生きる社会かながわ」実現をめざしてきました。そうした中でこのような事件が発生しましたことは、大きな悲しみであり、強い怒りを感じています。このような事件が二度と繰り返されないよう、私たちはこの悲しみを力に、断固とした決意をもつて、ともに生きる社会の実現をめざし、ここに「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めます。

一、私たちは、あたたかい心

事業案内・報告

をもって、すべての人のいのちを大切にします

らしく暮らすことのできる地域社会を実現します。

一、私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します。

一、私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます。

平成二十八年十月十四日
神奈川県

神奈川県精神障害者スポーツ大会について

今年度から神奈川県では精神障害者の方にスポーツ活動の場を提供し、社会参加及び自立を促進し、障害への理解を高めることを目的としたスポーツ大会を開催することとなりました。

【参加費】無料

【申込方法】(二十八年度参考)

申込書を県身連HPよりダウンロードし、申込用紙に記入の上、FAXまたは郵送にて申込。

多くの方に大会の存在を知つていただき、出場していただくなと願っております。

君の未来を全力サポート! 神奈川県障害者 職業能力開発校

こちらの学校では、障害のある方が障害の事情等に応じてその有する能力等を活用し、職業能力の回復、増進、付与等を可能にするための職業訓練を行っています。現在二十九年四月生を募集しております。(〆切は二月六日)興味、関心のある方は下記URLからHPをご覧下さい。

第十一回県障害者 スポーツ大会について

標記大会の日程について、毎年一月号に記載しておりますが、現在大会会場を調整しておりますので、大会については県身連事務局または各市町村福祉主管課へお問合せ下さい。陸上競技会では例年実施している県立体育センターが改修工事のため使用できませんので会場が変更となります。また他競技でも会場が変更となっている場合があるのです、ご承知おきください。現在陸上(身体)において調整している開催日が四月を予定しておりますので、例年よりも申込期日が早まる可能性が高いのでご注意ください。

【お詫びと訂正】
平成二十八年十月十五日発行「身障かながわ第一三六号」にて「ページ目」に記載しましたが、「小久保恭子(こくぼきょうこ)」と記載しましたが、正しくは「小久保恭子(こくぼやすこ)」です。
訂正してお詫び申し上げます。

さんぽみち

地域のふれあいに感謝!

愛川町 神田政晴

愛川町身障協会は障害者の自立支援活動を目的に昭和三十一 年八月に設立いたしました。

私たち障害者が地域のなかで 会員相互の親睦を図り、活動の場となる町の支援や社会福祉協議のご指導を頂き活動をしておりま す。主な活動内容は、五月 総会、各スポーツ大会、富士登山、バス旅行、各地区ごとの支 部リハビリ旅行や行事などです。また、愛川町は神奈川県内 でも障害者支援に大変よい環境 が整備されています。田代運動公園のふれあい広場や一号公園 の外周歩行路などは、障害者や 高齢者のリハビリの場に大変安 全で、安心して活動が出来る場 所です。一号公園プール内の歩 行や田代運動公園の歩行路は安 全で筋力をつけるのに最適だと 思います。

<田代運動公園>



地域の方々や協会の皆様に支えられ、地域作業所あいかわ工房の設立に関わったことに喜びを感じております。

これからも自身の健康に気をつけ、地域の方々とのふれあいを大切にし、身障協会の活動のお力添えができるようにしていきたいと思います。

私は二十年前に脳梗塞で倒され、左半身麻痺の障害が残りましたが、自立歩行や車の運転が可能になりましたが、治療やりハビリ訓練後には自立歩行や車の運転が可能になりました。愛川町身障協会のお手伝いが出来るまで回復しました。

私は二十年前に脳梗塞で倒されました。折り返し二十位の乗車でしたが、これが近い将来、東京→大阪間を一時間で走る夢の超特急「リニア中央新幹線」なのかと実感しました。二〇二七年に開業するよいよ始まります。品川→相模原間は地下三十メートルのトンネル走行。駅はJR橋本駅近くにリニア駅が設置されます。

二〇〇七年三月十五日に市が募集したりニア試乗走行会に応募して、山梨県都留市の実験センターで車両に乗車。中は中央が通路で左右二列乗車、窓は航空機と同じ二重窓でした。リニア新幹線の車両は自力で走行できなければなりませんため、運転士がいない。全ての運行を運転指令所で遠隔操作しながら制御する。「これから出発します」の放送で静かに車両が走り出し、始めの百五十メートル位は車輪で走行して、その後、車両が十センチ位浮上して走行します。車内モニター画面に速度表示され、みるとうちに百キロ、二百キロと速度表示が切り替わり、最高速度五百キロが表示されると車内ほほとんどがトンネルでした。最

みんなの広場

相模原市 小出庄作

相模原市にリニア駅

高速度が出た時の車内の騒音は気になりませんでした。折り返し二十分位の乗車でしたが、これが近い将来、東京→大阪間を一時間で走る夢の超特急「リニア中央新幹線」なのかと実感しました。二〇二七年に開業するよいよ始まります。品川→名古屋間を四十分。現在、開業中の東海道新幹線（N700A）は一時間二十八分で、半分以下に時間短縮が見込まれます。インターネット予約を想定しており、駅に券売機はおかないと想定です。リニア新幹線は全席指定です。インターネット予約を想定しておらず、駅に券売機はおかないと想定です。改札ゲートにかざすと乗車できる。改札はまるで空港を想定。また、緑区鳥屋にリニア車両



基地（検査庫・事務所棟）が臨時修繕庫・建設される計画です。開通したら、都府県へ幅広く効率的な交流が可能となります。

これが近い将来、東京→大阪間を一時間で走る夢の超特急「リニア中央新幹線」なのかと実感しました。二〇二七年に開業するよいよ始まります。品川→名古屋間を四十分。現在、開業中の東海道新幹線（N700A）は一時間二十八分で、半分以下に時間短縮が見込まれます。インターネット予約を想定しておらず、駅に券売機はおかないと想定です。リニア新幹線は全席指定です。インターネット予約を想定しておらず、駅に券売機はおかないと想定です。改札ゲートにかざすと乗車できる。改札はまるで空港を想定。また、緑区鳥屋にリニア車両

県身連事業予定

- <1月>
- 13日(金) スポーツレクリエーション部会講習会
(小田原アリーナ)
 - 17日(火) 身障かながわ編集委員会
(県社会福祉会館)
 - 20日(金) 県精神障害者スポーツ大会[卓球]
(寒川総合体育館)
 - 21日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
(秋葉台文化会館)
 - 29日(日) 肢体女性部研修会及び女性部長会議
(藤沢市民会館)

- <2月>
- 4日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
(綾瀬市民スポーツセンター)
 - 11日(土) 「障害者権利条約」講演会
(海老名市民文化会館小ホール)
 - 15日(水) 肢体部会役員会 (県社会福祉会館)
 - 16日(木) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
(川崎市高津スポーツセンター)
 - 25日(土) 初級障害者スポーツ指導者養成講習会①
(県社会福祉会館)
 - 26日(日) 初級障害者スポーツ指導者養成講習会②
(県立体育センター)

- <3月>
- 2日(木) 肢体部会代議員会 (県社会福祉会館)
 - 5日(日) 初級障害者スポーツ指導者養成講習会③
(県立体育センター)
 - 12日(日) 初級障害者スポーツ指導者養成講習会④
(県立体育センター)
 - 14日(火) 社会参加推進協議会(県社会福祉会館)
 - 上旬 県身連理事会 (県社会福祉会館)
 - 下旬 県身連評議員会 (県社会福祉会館)

- <4月>
- 2日(日) 県障害者スポーツ大会(知的)[ボウリング]
(湘南とうきゅうボウル)
 - 2日(日) 県障害者スポーツ大会(身体)[アーチェリー]
(県総合リハビリテーションセンター)
 - 16日(日) 県障害者スポーツ大会[FD]
(厚木市営及川球技場)(予定)
 - 23日(日) 県身体障害者ボウリング大会
(湘南とうきゅうボウル)

*問い合わせ 電話: 045-311-8736
045-311-8744
[推進センター]
FAX: 045-316-6860
<http://kanagawa-kenshinren.or.jp>

障害があつても出来るスポーツは沢山あります。明るく元気で楽しみましょう。今年もよろしくお願いいたします。

第二ブロック(横須賀市) 田畠ふみ子
任期二年目になりますが、会員の社会参加の助になればと願つて励みたいと思います。

第三ブロック(藤沢市) 鈴木英雄
任期内年目になりますが、会員の社会参加の助になればと願つて励みたいと思います。

二十八年七月、編集委員改選により新しいメンバーで「身障かながわ」を編集して参ります。つきましては新委員のご紹介とともに一言ご挨拶を申し上げます。

第三ブロック(藤沢市) 種田多化子
障がい者の思いや団体活動について、また障がい関連情報やバリアフリー情報を発信できるよう考えていきます。

第四ブロック(伊勢原市) 米山昇
今年も引き続き編集委員を受け持つことになりました。たくさんの方に各障害について理解してほしいです。今年もよろしくね。

第五ブロック(開成町) 遠藤伸一
安心して利用できる身近な公園や施設の紹介や会員の皆さんの楽しい活動を掲載していきます。

第六ブロック(相模原市) 吉原君子
前任者が、突然肢体協会を脱会し、急遽編集委員をお引き受けしました。宜しくお願ひ致します。

二宮の相原みどり 新井修身
昭和五十六年より地元視障協、県視協、両団体の理事としても活動しております。今後とも、会員の皆様の御支援、御協力宜しくお願い致します。

第七ブロック(海老名市) 田畠ふみ子
引き続き編集委員になりました。微力ですが頑張りますのでよろしくお願ひします。

第八ブロック(相模原市) 吉原君子
昨年は大変な事件がおきて驚き心が痛みました。昨年は大変な年を迎えてほしいと願っています。

第九ブロック(相模原市) 河原雅浩
引き続き編集委員になりました。微力ですが頑張りますのでよろしくお願ひします。